

# 民 主 党 菅新政権に問われているのは

国民の期待にそむき、辞任においこまれた鳩山氏。代わって首相になった菅直人氏は、“首相の辞任で、「普天間」「政治とカネ」の問題は一件落着した」といいました。とんでもないまちがいです。

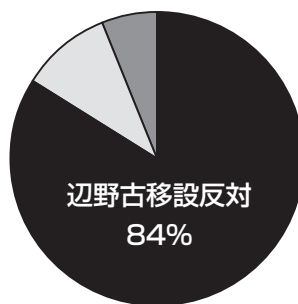
## 普天間

### 「沖縄の声」をまっすぐうけとめ、アメリカと交渉を

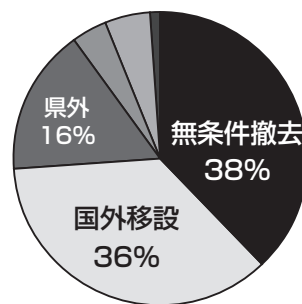
グラフをみてください。沖縄では、「普天間基地の辺野古移設に反対」「無条件撤去」が、もっともつよい県民の声です。ところが菅政権は、辺野古に基地を移設するとして「日米合意」を引き継ぐと公言しています。

新政権が「民意」を無視しつづけるかぎり、問題は解決にむかいません。「沖縄の声」をまっすぐうけとめて、「無条件撤去」の交渉をアメリカとおこなうことが問題解決のいちばんの近道です。

沖縄県民の声



反対の理由



「毎日」「琉球新聞」合同世論調査(「毎日」5月31日付)

## 政治とカネ

### 疑惑の真相をあきらかにし、責任をはたすべき

首相と幹事長がそろってやめても、疑惑の解明はされないままです。民主党がクリーンな党だというなら、少なくとも小沢氏を証人喚問し、国会の場で真実を語らせ

るべきです。腐敗の温床=企業・団体献金をきっぱりことわるべきです。



## アメリカと財界にモノがはいえる政治に

## 日本共産党

「沖縄の情勢はもう後もどりできないところにきている。無条件撤去しかない」(志位)「立場はちがうが、今後も意見交換していこう」(米側)——日本共産党の志位和夫委員長は5月、ニューヨークのNPT再検討会議に参加した際、米政府と直接話しあいました。

企業・団体献金をいっさいうけとらない清潔な党として、派遣労働

の規制に抵抗する財界にたいしても、「雇用は正社員があたりまえに」「大企業は社会的責任をはたすべき」と提起しています。

アメリカにも財界にも、はっきりモノがはいえる日本共産党がのびてこそ、国民のための政治を実現できます。

購 読  
申込書

○ 印をおつけください

● 日刊 月2900円 ● 日曜版 月800円

お名前

住 所 〒



2010年6月号外  
(1952年5月30日 第三種郵便物認可)

発行●日本共産党中央委員会

〒151-8586 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7

TEL 03-3403-6111 FAX 03-5474-8358

お申し込みは、お近くの党事務所または党員か、右記まで。ホームページからも申し込みます。

ホームページアドレス●<http://www.jcp.or.jp/>